



### 4年ぶりの納涼祭に 笑顔つながる

7月29日（土）、地区公民館前広場を会場に「～米里の笑顔がつながる～ 納涼祭 2023」が4年ぶりに開催されました。朝から始まった会場準備は午後5時の開会までには万端整い、中学生有志の進行により、保育園児の傘踊りや地元コーラスなどのステージは進行。焼きそば、カレー、かき氷、生ビールなど屋台もあれこれあり、コロナ禍で途絶えていましたが、久々に多くの皆さん（約800人）の笑顔が見られました。

猛暑の中、会場設営等準備いただいたり、屋台などを運営していただいた皆さん、独自企画を実施したり運営を手伝ってくれた中学生の皆さん、ありがとうございました。これからも、元気で笑顔あふれるよねさとをつないでいきましょう。



↑  
YouTube「米里チャンネル」で準備の様子からご覧になれます

### 米里かるたウオーク、今年は雲山コース



米里かるたウオークも4回目を迎え、今年は雲山地区を巡るコースです。コースの下見も終え、8月20日には第1回実行委員会が開催されました。皆さん、奮ってご参加ください。

（当初の予定を変更し、**10月9日（月・祝）**に開催します）

### 町内会より ～ 雲山中央 ～

雲山中央町内会は平成15年に設立され、今年で21年目を迎えます。現在は133世帯389名の会員に加え、雲山中央子供会及び雲山中央老人会「はまなす」と一緒に様々な町内会活動を行っています。

今年はコロナ禍の影響で中止が続いていた「雲山中央町内会夕涼み会」を4年ぶりに開催しました。久しぶりの開催ということもあり準備は大変でしたが、当日はバザーやゲーム、恒例のビンゴ大会に子どもからお年寄りまでたくさんの方々に参加いただき、久しぶりに町内が活気に包まれました。

秋には防災訓練も予定しています。今後は、コロナ禍で停滞していた町内会活動をどんどん再開し、町内の皆さんが楽しく安全に暮らしていける町内会にしたいと考えています。  
（雲山中央町内会長 福長宏之）



### 町内会は誰のためにあるの？

～町内会長研修会より～

7月7日（金）、市自治連合会主催の町内会長研修会があり、米里地区から4名が参加しました。テーマは「自分たちのまちづくりについて ～町内会は誰のためにあるの？～」。町内会は本来どうあるべきか、原点を思い浮かべ、考えました。

町内会未加入者や若い世代の意見を聞こうと、タウン誌「つばさ」を利用し1年半前に行ったアンケートでは、最も重要と思われる活動は、各年代とも「防災活動・交通安全活動・住民同士の支え合い」。「町内会は必要」と答えた人は約6割という報告もありました。

また、町内会設立の頃と人々の考え方の変化もあり、町内会運営には様々な問題（役員のなり手不足など）が存在していますが、その解決には、町内会の実情に合った方策を従来からの決まりにとらわれず、皆で検討し、改善することも大切とのアドバイスを受けました。

米里地区でも各町内会それぞれに状況は異なりますが、最も身近な自治組織である町内会の活性化に向けて共通する課題を見つけ、取り組んでいく予定です。